

DCIM最前線 ISO規格化が進むAIMがもたらす これからの物理インフラ管理 FUTURE-PATCH®

AIM : Automated Infrastructure Management

エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社
〒111-0053
東京都台東区浅草橋3-20-15 浅草橋ミハマビル4F
TEL : 03-5820-7021 FAX : 03-5820-7027
URL : <http://www.fitpacific.com>

基調講演

欧州の「DCIM」最新情報と物理インフラ管理の 新たな潮流「AIM」

AT+C EDV GmbH

社長 ウォルフガング・シュローダー 氏



特別講演



ITとファシリティの融合による次世代データセンター管理

インテル株式会社

データセンター・ソリューションズ ビジネス・デベロップメント・マネージャー

高木 正貴 氏

セミナー概要

名称 : VM7セミナー 2014
「DCIMとAIM」次世代のインフラ管理
開催日時 : 2014年10月28日(火)
13:30 ~ 17:15
開催場所 : 東京国際フォーラム ガラス棟G701
定員 : 100名
※定員になり次第募集を締め切らせていただきます。

お申し込み方法

次のいずれかの方法でお申込み下さい。

- 1)FAXでのお申し込み
同封の参加申込書に必要事項をご記入の上、
FAX : 03-5820-7027にご送信ください。
- 2)E-mailでのお申し込み
氏名・会社名・所属部署名・役職・住所・電話番号・
メールアドレスを明記して, cfm@fitpacific.comまで
メールをご送信ください。
- 3)ホームページからのお申し込み
<http://www.fitpacific.com>

交通のご案内

JR線

有楽町駅より徒歩1分

東京駅より徒歩5分

(京葉線東京駅とB1F地下コンコースにて連絡)

地下鉄

有楽町線 : 有楽町駅

(B1F地下コンコースにて連絡)

日比谷線 : 銀座駅より徒歩5分

日比谷駅より徒歩5分

千代田線 : 二重橋前駅より徒歩5分

日比谷駅より徒歩7分

丸ノ内線 : 銀座駅より徒歩5分

銀座線 : 銀座駅より徒歩7分

京橋駅より徒歩7分

三田線 : 日比谷駅より徒歩5分

空港からお越しの方

成田空港から

リムジンバス 東京駅まで80 ~ 90分

JR成田エクスプレス 東京駅まで53分

羽田空港から

モノレール浜松町駅まで23分

JR浜松町駅より有楽町駅まで4分



データセンターやサーバルームの運用管理をされる皆様へ 進化する"DCIM"の最新情報と物理インフラの新たな管理手法"AIM"を紹介します

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

エフ・アイ・ティー・パシフィックは1996年より通信情報インフラの管理や資産管理を行う統合配線管理システム「VM7」の販売に取り組み、本年で18年となります。おかげさまで業界の知名度も得ることができ販売も順調に維持しております。これも皆様方のご支援の賜物と厚く感謝申し上げます。

さて、2008年の「VM7セミナー2008」以来、市場ならびに「VM7」を取り巻く環境は顕著に変化しております。この度、時代の要請に沿うべき新たな取り組みと新商品のご紹介の場とし「VM7セミナー2014」を開催させていただくこととなりました。

今回はAT+C EDV GmbH社長 Wolfgang Schroeder氏により、欧州のデータセンターにおける「VM7」導入事例および、ISO規格化が進む物理インフラの新しい管理手法についてご案内をさせていただきます。またインテル株式会社の高木正貴様のご好意により、次世代データセンターの管理手法に関してご講演いただきます。

本セミナーが、皆様方の現在ならびに将来の課題を解決する一助となることを願っております。

皆様のご参加を心からお待ち申し上げます。

敬具



エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

代表取締役社長 笠井庸正

タイムスケジュール

13:00～13:30	受付	
13:30～13:40	挨拶	エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社 代表取締役社長 笠井 庸正
13:40～14:30	基調講演	AT+C EDV GmbH 社長 ウォルフガング・シュローダー氏
14:30～15:00	VM7 iDC Visual Manager 製品紹介	エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社 CFM事業部 下拓也
15:00～15:15	コーヒーブレイク	
15:15～15:55	FUTURE-PATCH® 新商品紹介	AT+C EDV GmbH 社長 ウォルフガング・シュローダー氏
15:55～16:35	特別講演	インテル株式会社 データセンター・ソリューションズ ビジネス・デベロップメント・マネージャー 高木 正貴 氏
16:35～16:55	FITPの取り組み	エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社 CFM事業部 部長 佐田 正之
16:55～17:15	質疑応答	

基調講演

欧州の「DCIM」最新情報と物理インフラ管理の新たな潮流「AIM」

AT+C EDV GmbH 1988年ドイツ、フランクフルト市に設立。

Cable & Facility Management システム「VM7」を開発。

ドイツ・シーメンス社、フランクフルト市役所、ミラノ空港などに「VM7」を導入し、配線管理及びライフラインを管理する大規模システムを構築。

本講演では、近年導入が進む「DCIM」の欧州での最新情報を発表。

またISO規格化が進む物理インフラ管理の新しい手法「AIM」の新商品「FUTURE-PATCH®」をご紹介します。

特別講演

ITとファシリティの融合による次世代データセンター管理

ここ数年、データセンター市場が活況を呈し、またサーバルームの改修・拡張が進む中、ラックや電力等のファシリティとサーバ等のIT機器を統合管理する「DCIM」が注目されています。

本講演では、DCIMにおける電力・温度の管理を実現するインテル® データセンター・マネージャーによる省エネルギーと運用の効率化を実現する為の手法および国内外での最新導入事例をご紹介します。

FUTURE-PATCH®

パッチパネルやスイッチのケーブル接続を自動認識し、接続情報を「iDC Visual Manager」のデータベースに自動登録するAIMシステムです。

本システムを用いることで、現場での接続作業の結果を自動で取得し、接続情報を正確に管理できます。

接続情報取得用センサーを使用中のパッチパネルやスイッチに取り付け可能な為、既設機器の停止や、新しい機器の入れ替えが必要ありません。

本セミナーでは、「FUTURE-PATCH®」の実機を用いたデモを交え、製品をご紹介します。

VM7 iDC Visual Manager

データセンターやサーバルームのサーバやストレージ、ネットワーク機器等の管理・運用をされている企業様向けのラック管理システムです。サーバなどの資産を管理するだけでなく、使用電力や重量の管理、また温度や湿度センサー等との連携や、熱流解析システムとの連携も可能です。

本セミナーでは、通常機能に加えて最新バージョンでの新機能、オプションモジュールのご紹介をします。

